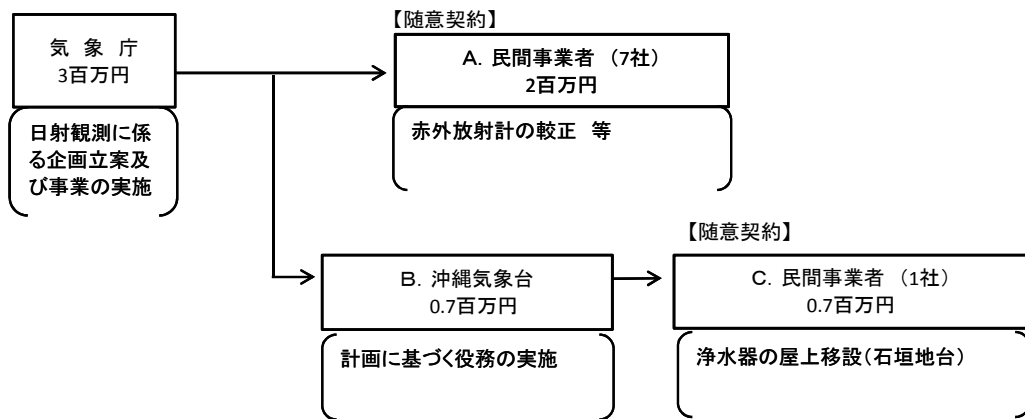


平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	日射観測	担当部局	気象庁地球環境・海洋部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和31年度～	担当課室	環境気象管理官	環境気象管理官	佐々木 徹		
会計区分	一般会計	施策名	10 自然災害による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	気象業務法(第3条、第11条 他) 地球温暖化対策の推進に関する法律(第3条)	関係する計画、通知等	第4次環境基本計画(平成24年4月27日閣議決定) 京都議定書目標達成計画(平成20年地球温暖化対策推進本部全部改定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	気候変動に影響を及ぼす日射放射の観測及び監視を行い、その成果を温暖化予測モデルの不確実性低減等の基礎データとして提供する。また、世界気象機関(WMO)の放射センターとして、世界均質な日射観測を地区内で実施するため、日射計地区基準器の維持・管理を行い、アジア地区内各国及び日本国内の日射計基準器の較正を実施する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	全国5官署(札幌、つくば、福岡、石垣島、南鳥島)において、日射放射観測(直達日射照度、散乱日射照度、下向き赤外放射照度)を実施し、観測データは、品質管理した後統計処理を行い公表している。また、世界気象機関(WMO)の第II地区(アジア)放射センターとして日射計地区基準器の維持・管理を行い、アジア地区内各国及び日本国内の日射計基準器の較正を実施している。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	2	2	3	3	3
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	2	2	3	3	3
		執行額	2	2	3		
	執行率(%)	100.0%	100.0%	99.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(23年度)
	地球環境に関する気象情報について、平成19年度から平成23年度までの各年度に3件(5年間で計15件)の改善又は新規の情報提供を行う。	成果実績	件	9	11	16	15
	達成度	%	60	73	107		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	観測回数 (観測種目数×時間数×日数) (直達日射照度等3種目)	活動実績 (当初見込み)	回	26,280	26,280	26,352	—
	情報数 ・刊行物発表回数(理科年表等3種×年1回) ・報告回数(世界放射データセンター等3箇所×年12回)	活動実績 (当初見込み)	回	39	39	39	—
				(39)	(39)	(39)	(39)
単位当たりコスト	116 (円/回)	算出根拠	H23執行額/H23観測回数				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	0	0	(前年度同額)			
	観測予報庁費	3	3				
	計	3	3				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・日射放射の継続的な観測及び監視は、温室効果ガス等の気候変動要因による影響を把握する上で必要不可欠であり、政策の優先度が高い。 ・本事業では世界気象機関(WMO)第Ⅱ地区(アジア)放射センターとして、国民の生活に欠かせない「日照」及び「日射」について、日本だけでなくアジア全体の基準を維持管理しており、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・観測装置の較正等の契約以外の契約については、できる限り一般競争入札により契約するよう努めている。 ・調達内容を吟味し、コスト縮減に努め、無駄のない予算の執行に努めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・日射放射の観測及びデータの公表は、温暖化予測モデルにおける放射過程等の改善に有効な手段である。 ・成果目標に対する達成度は着実に向上している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化等の気候変動の監視及び温暖化予測モデルの不確実性を低減するためには、気候変動要因の一つである太陽放射(日射)及び下向き赤外放射を高精度かつ長期的に観測することが必要不可欠である。 ・平成23年度は、引き続き競争性の確保等による効率的な調達方法の実施に努めた。 		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	引き続き、調達の競争性を確保しつつ、調達方法の改善を図り、コストの縮減に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	チームの所見を踏まえ、引き続き、調達の競争性を確保しつつ、調達方法の改善を図り、コストの縮減に努める。		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<ul style="list-style-type: none"> ・日射・赤外放射などの解説及び観測成果等については、以下の気象庁ホームページにおいて公開している。 <p>気象等の知識「地球環境・気候」：http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kikou.html 気象統計情報「地球環境・気候」：http://www.data.kishou.go.jp/climate/index.html</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	502	平成23年行政事業レビュー	479

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



旅費
93千円 ※

※少額のため千円単位

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A. (株)ブリード			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	赤外放射計の較正 等	0.9			
計		0.9	計		0
B. 沖縄気象台			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	浄水器の屋上移設(石垣地台)	0.7			
計		0.7	計		0
C. (株)興建設			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	浄水器の屋上移設(石垣地台)	0.7			
計		0.7	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ブリード	赤外放射計の較正 等	0.9	随意契約	
2	(株)筑波山京成ホテル	日射計相互比較観測会場の借上げ	0.8	随意契約	
3	英弘精機(株)	太陽追尾装置の点検・修理 等	0.4	随意契約	
4	(財)日本品質保証機構	測定器の校正	0.09	随意契約	
5	土浦タクシー(株)	日射計相互比較観測におけるタクシーの備車	0.06	随意契約	
6	キャンマーケティングジャパン(株)	プリンターの修理	0.04	随意契約	
7	(株)山口封筒店	パッカー封筒(名入れ)の購入	0.03	随意契約	
8					
9					
10					

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄気象台	浄水器の屋上移設(石垣地台)	0.7	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)興建設	浄水器の屋上移設(石垣地台)	0.7	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					